

事務事業評価シート

(H.29)No.	4005	(H.28)No.	4005
-----------	------	-----------	------

事務事業名	放課後児童健全育成事業所施設整備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	子ども家庭室	福地 さおり	

会計区分	事業コード	193712
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	放課後児童対策施設整備事業	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 児童福祉総務費	放課後児童健全育成事業所施設整備事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施 策	3	子ども・子育て支援
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
既存の施設の改修や必要な施設整備など放課後児童健全育成事業の設置促進を図る。
事業内容
各クラブの状況に応じ、施設の 신설、既存施設の改修、設備の整備及び更新を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	・美旗小学校区放課後児童クラブ1の空調設備改修工事	(本年度は計画なし)	・20クラブの施設・設備の改修費	・20クラブの施設・設備の改修費	・20クラブの施設・設備の改修費

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		1,798千円		0千円	1,000千円	1,000千円	1,000千円
内訳(千円)	国・県支出金	1,066			666	666	666
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	732	0	0	334	334
人工数	職員		0.26人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
	臨時職員等		0.01人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	1,967千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	3,765千円	0千円	0千円	1,000千円	1,000千円	1,000千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
老朽化した空調設備の改修工事を行い、保育環境の整備を図った。放課後児童健全育成事業を開始して約20年が経過しており、施設の老朽化や利用児童数の増加等による施設整備を既存の国県補助金を活用し整備を行っている。施設整備にあたっては、校区再編など教育委員会事務局との調整を図りつつ、地域や学校とも協議しながら、検討して進めていく必要がある。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
平成9年から施設整備を図り、全小学校区にクラブを開設しているが、各クラブの空調設備などが経年劣化等改修が必要となってきたため、耐用年数等により計画的に入替工事等を実施し、施設環境の整備に努める。平成27年4月から施行された子ども・子育て新制度においても、放課後児童健全育成事業は、国が少子化対策の一環として推進している事業であり、継続していくべき事業である。 空調設備に関して、教育委員会事務局の学校施設整備計画と調整しながら、取り組む必要がある。	ぱりっ子すくすく計画